

7 様式集 [※各様式は、都市整備局HPからダウンロードできます](#)

みどりの計画書指導における相談概要書

年 月 日

計画名 _____

活用制度 _____

所在地 _____

事業者名 _____

設計者名 _____

敷地面積 _____ m^2

空地面積 _____ m^2

建築物

高さ _____ m

階数 _____

建築面積 _____ m^2

延べ床面積 _____ m^2

用途 _____

戸数等 _____

スケジュール

協議完了予定 _____

制度(提案・許可)申請予定 _____

建築確認申請予定 _____

着工予定 _____ 完成予定 _____

既存緑化面積

_____ m^2

計画緑化面積 _____ m^2

内訳	地上	_____ m^2
	屋上	_____ m^2

上記記載の上、初回打合せ時に御提出ください（記入日時点で未定・不明の項目は空欄で結構です。）。

○みどりの計画書の記入時の留意事項について

※記入に当たっては、赤字部分について、特に留意してください。

みどりの計画書

公開空地等のみどりづくり指針の規定により、下記のとおりみどりの計画書を提出致します。

みどりの計画書の提出日

年 月 日

東京都都市整備局

都市づくり政策部

緑地景観課長 殿

いずれも押印は不要

[代理人]

設計事務所等本計画書の協議内

住所

容の分かる担当者を記入

電話

氏名

(法人にあっては、所在地、名称及び代表者)

担当者

[事業者]

住所

電話

氏名

(法人にあっては、所在地、名称及び代表者)

記

【計画名称】

企画提案書や総合設計許可申請書等の件名を記入してください。

- | | | | |
|---|-------------|---|----|
| 1 | 計画地案内図 | } | 別紙 |
| 2 | 計画概要書 | | |
| 3 | 歩行者動線計画図 | | |
| 4 | 周辺状況図 | | |
| 5 | 上位計画のまとめ | | |
| 6 | みどりのネットワーク図 | | |
| 7 | みどり空間の配置計画図 | | |
| 8 | 将来予想図 | | |

処理欄	受付	協議完了確認

備考 処理欄は、記入しないでください。

最終版の電子データ一式(鑑文+計画書)をメール等で御提出ください。

(注) この書式は企画提案書の見直し等に伴い、みどりの計画書の変更を行う際にお使いください。

みどりの計画書（変更）

公開空地等のみどりづくり指針の規定により、下記のとおりみどりの計画書（変更）を提出致します。

年 月 日

東京都都市整備局
都市づくり政策部
緑地景観課長 殿

いずれも押印は不要

【代理人】 設計事務所等本計画書の協議内

住所 容の分かる担当者を記入

電話

氏名

（法人にあっては、所在地、名称及び代表者）

担当者

【事業者】

住所

電話

氏名

（法人にあっては、所在地、名称及び代表者）

記

【計画名称】

前回提出した計画書の件名を記入してください。

- 1 計画地案内図
- ② 計画概要書
- 3 歩行者動線計画図
- 4 周辺状況図
- 5 上位計画のまとめ
- 6 みどりのネットワーク図
- ⑦ みどり空間の配置計画図
- ⑧ 将来予想図

←変更がある項目に○を付ける。

別紙

↓前回提出した計画書の協議完了年月日及び番号を記入

※ 年 月 日協議完了の「みどりの計画書」（ ）の見直しを行ったもの

処理欄	受付	協議完了確認

備考 処理欄は、記入しないでください。

最終版の電子データ（鑑文+計画書）をメール等で御提出ください。

(注) この書式は完了報告の際にお使いください

みどりの計画書（完了報告）

年 月 日

東京都都市整備局
都市づくり政策部
緑地景観課長 殿

[事業者]

住所

電話

氏名

(法人にあつては、所在地、名称及び代表者)

いずれも押印は不要

[代理人]

住所

電話

氏名

(法人にあつては、所在地、名称及び代表者)

担当者

【計画名称】

前回提出した計画書の件名を記入してください。

↓ 前回提出した計画書の協議完了年月日及び番号を記入

○年○月○日に協議完了した「みどりの計画書」(○-○番)につきまして、
みどりの計画書（完了報告）を提出致します。

この鑑文とbは提出必須資料です。

a ⇒ 軽微な変更がある場合に提出。(bの資料はaに含み作成)

c、d⇒写真による完了検査の場合に提出。現地検査の場合は提出不要。

【別添】

- a. 変更概要書・変更前後資料
- b. みどり空間の配置計画図（最終版）
- c. 竣工写真
- d. 撮影位置及び方向
- e. その他

↑ 該当項目に○を付ける。

処理欄	受付
	年 月 日 現地検査・写真検査 済

備考 処理欄は、記入しないでください。

最終版の電子データ式(鑑文+計画書)をメール等で御提出ください。

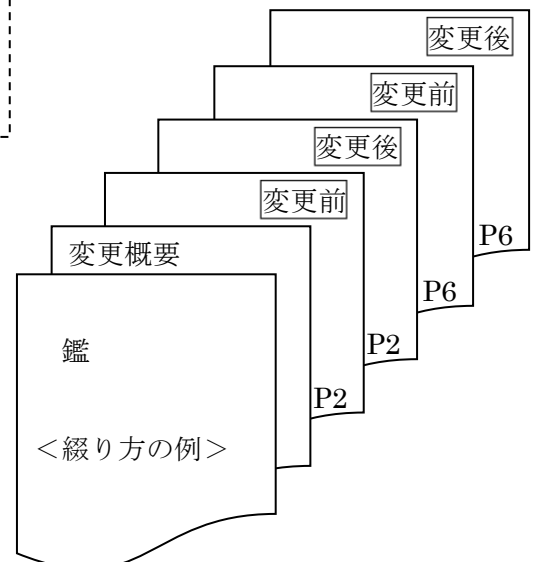
(注) この書式はみどりの計画書の変更又は完了報告を行う際にお使いください。

【変更概要】

変更項目	変更内容	変更理由

<変更・完了報告書類の作成について>

- ・鑑、変更概要を作成してください。様式はHPよりダウンロードできます。
- ・本編は、変更のあったページのみ抜粋してください。
- ・ページ右上に **変更前**、**変更後** を表示してください。
- ・変更前のページには、変更箇所を示し、変更内容を赤字で記入してください。図の変更についても、具体的な変更箇所が分かるように記入してください。
- ・綴り方は右記を参照ください。



コラム：「緑の効果的な配置による暑熱環境の改善」

緑には様々な機能がありますが、その一つが、都市のヒートアイランド現象に伴う暑熱環境を改善する機能です。

ヒートアイランド現象は、都市化により人工排熱が増え、また、アスファルトなど蓄熱しやすい土地被覆が増えることで、郊外に比べて都市部の気温が高くなる現象です。ヒートアイランド現象の影響により、東京では熱帯夜日数や猛暑日が著しく増加しており、熱中症患者数も増加傾向にあります。

緑による暑熱改善の効果の例を挙げますと、木陰をつくることで、その下に居る人の熱ストレスが減りますし、アスファルトなどへの蓄熱が少なくなります。

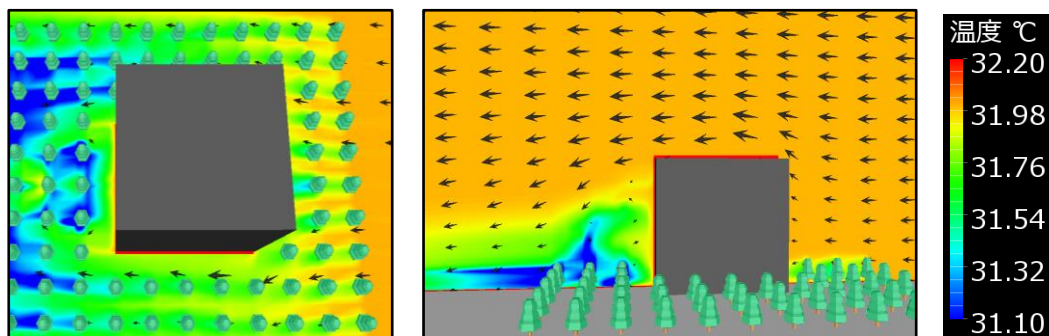
また、根から吸い上げた水分を葉から蒸散させることによって周囲の気温が下がります。

東京都では、平成 28 年度から、公益財団法人東京都環境公社東京都環境科学研究所及び国立大学法人筑波大学計算科学研究センターと研究協力協定を結び、緑地による暑熱改善効果を評価してきました。

その中で、高層建築物近傍の暑熱環境を改善するためには、どのように緑と建物とを配置するのが効果的であるのか、日射・^{ふく}輻射計算可能な熱流体モデルを用いて、数値シミュレーションを行うことにより検証しました。

その結果の一つとして、建物の風下側は風が弱くなることで緑が作り出す冷涼な空気が流されにくくなり、その場所に気温の低いクールスポットが形成されやすいことが示されました。

ヒートアイランド現象や緑の効果については様々な研究が行われていますが、最新の研究結果を公開空地のみどりづくりにも生かし、より快適な都市環境の創出を目指していきます。



シミュレーション事例。夏季晴天日 14 時における地上 2m 高さの気温と風（左）及び
気温と風の鉛直断面（右）。（気象条件：気温 32℃、地上 10m 高さの卓越風速 4m/s.）